

未来へ！

高知市立十津小学校
2020. 4. 23
第 3 号

求める児童像
心豊かな子
自ら学ぶ子
たくましい子

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた一斉の臨時休校が続いています。各ご家庭での子どもたちの様子はいかがですか。三密を守り、換気を良くし、人との関わりを極力削減する取組を、ご家庭でもがんばってくださっていると思います。

学校では、「児童の居場所」への参加児童が一日平均30名ほど登校してきています。南舎の1階と2階の5つの教室に分散し、友達との間隔をあけて静かに自習をしています。先の見えない不安な状況ですが、今こそみんなが一丸となって感染拡大防止に取り組むためのワンチームとして頑張らしましょう。



今年もグロリオサが玄関を飾る

学校経営方針と校内研究・地域連携について

学校教育目標「豊かな感性をもち、自ら考え、たくましく生きる十津の子」の達成に向け、今年1年間も「豊かな心の育成」・「生きてはたらく力を育てる学習活動の創造」・「たくましい意志と体力の育成」を重点目標に掲げ、全教職員が総力をあげて教育にあたります。厳しい1年になると思いますが、学校支援地域本部や各種団体の皆さんとともに、学校・家庭・地域が一体となって、安心して安全な学校づくりを進めます。

- (1) 創意工夫に満ちた生き生きとした教育活動を展開する。
- (2) ユニバーサルデザインの視点を持ち、児童の個性や能力に応じた指導方法を工夫改善する。
- (3) 社会的連帯性の育成を重視し、人間尊重の精神を貫く敬愛と信頼に満ちた人間関係を育てる。
- (4) 潤いと安らぎのある教育環境の整備に努める。

学校教育目標達成に向けた研究では、令和3年10月に本校で開催される「中・四国小学校体育研究大会」に向け、体育科を中心に研究を進めます。もちろんこれまでの研究で培ってきた国語科や人権教育・道徳教育にもしっかりと取り組みます。

体育科の研究では、のべ12名の外部講師を招聘し、子どもたちが生き生きと活動し、仲間とのかかわりを通して豊かなスポーツライフにつながる体育学習を実施します。また、この取組を中・四国大会の中間発表として11月6日にプレ大会を開催し、県内すべての学校にも発信していきます。

また防災教育にも力を入れ、南海トラフ地震にしっかりと備えることができる取組を、地域の自主防災組織の皆さんと協働で進めていきます。昨年度に引き続き防災参観日を実施したり、みさとフェアの会場校としての取組を充実させたりしていきたいと考えています。

感染症が完全に終息するには時間がかかると思いますが、その時々でできる精一杯の取組を行い、子どもたちにとって思い出深い充実した1年になるように頑張りたいと思いますので、ご支援・ご協力をお願いします。

休校期間延長に関わる学習課題について

例年ですとワクワクウキウキのゴールデンウィークが、今年是我慢の時期になってしまいました。今回の期間延長では、家庭学習課題をお配りすることができないため、以下の学習を各ご家庭で工夫してみましょう。

- ① 漢字ドリルの新出漢字を、お家の人と一緒に少しずつ丁寧に書く。
- ② 国語の教科書にある物語文の文写しを丁寧に行う。
- ③ 昨年度使っていた算数の計算ドリルをもう一度繰り返して復習する。
- ④ 自由帳にお家から見える景色やお家にある果物などの絵を描いてみる。
- ⑤ 今回の臨時休校について考えたことや病気の恐ろしさについて思ったことを作文にしてみる。
- ⑥ 絵本や小説などの読書をする。
- ⑦ お家の庭や近くの公園で、できるだけ人と接しない場所を選んで、なわとびなどの軽い運動をする。

高知県教育センターのホームページから、各学年の授業VTRが27日(月)ごろから配信予定です。各学年の3月から4月の授業内容を順次アップする予定ですので、アクセスしてみてください。

学校では、各学年のプリントを国語と算数3枚程度用意しています。ホームページにアップして活用していたらと思うのですが、著作権の関係でできませんでした。

教科書会社から印刷して配ることは問題ないと回答を頂きましたので、プリントを希望する方は、学校までご連絡いただき取りに来ていただければおわたしできます。お越しになる際は、事前にお電話をお願いします。